

# 小規模・高齢化集落支援モデル事業の取組事例

福島県柳津町やないづまち（大柳おおりゅうの農地を守る連携協議会）

## 1. 協議会の概要

（平成20年12月作成）

協議会名		大柳の農地を守る連携協議会	
構成員	市町村名	福島県河沼郡柳津町	—
	小規模・高齢化集落名	おおのしんでん 大野新田集落	6名
	協定集落名	おおの 大野集落	21名
	その他構成員		
対象農用地面積 3.2ha		田 0.5ha	畑 2.7ha 草地等 —
交付金額 23.2万円		水路、農道等保全管理支援事業 支援活動推進事業	21.2万円 2.0万円

## 2. 取組の概要

### ■ 地域の概要

柳津町は、福島県の西部、会津地方の西北部に位置し、千二百年の歴史がある福満虚空蔵尊圓蔵寺を中心に栄えた門前町で、「信仰の里」として人情こまやかな古い歴史があります。虚空蔵尊の宿坊の軒並みが姿を変えた柳津温泉や湯量豊富な西山温泉を有する「いで湯」の町です。

農業地帯類型は、水田型の山間農業地域で、農作物は主に、米、そば、トマトやきゅうりなどが栽培されています。現在、町では、中山間地域等直接支払事業を、25協定、365haで実施するとともに、389haで農地・水・環境保全向上対策に取り組んでいます。

（平成20年7月1日現在 世帯数 1,381戸 人口4,321人 面積176km<sup>2</sup>）

大柳(おおりゅう)地区は、柳津町の東部に位置し、大野集落、小柳津集落、大野新田集落の3集落から構成されます。大野集落から大野新田集落への移動は標高差100m～200mの谷があるため容易ではありません。地区の南部には、会津盆地に通じる広域農道が谷を縫うように東西に走っています。大野集落、小柳津集落は平成12年から中山間地域直接支払事業を実施中です。

大野新田集落は、世帯数6戸、人口14人です。集落の過半を高齢者世帯が占めるが、子どものいる世帯もあります。集落全体がひとつの家族であるかのよう、日々の生活において高齢者の様子にお互いが注意をはらい、留守の際には郵便物を預かるなど協力しあって暮らしています。農業は畑作が中心でトマト、じゃがいも、そば、あわなどを栽培しています。

大野集落は、世帯数23戸、人口84名の集落です。大部分は兼業農家で、水稻のほか、そば、大豆、なたね、さやいんげんなどを栽培しています。区長や協定代表者を中心としてとてもまとまりの良い集落です。

### ■活動に至った経緯

大野新田村(集落)は、寛永年間(17世紀初期から中期)に協定集落のある大野村(集落)の農民が開拓し入植した土地です。そのため、大野集落の文化や信仰が引き継がれ、大柳川を渡った2つの地区を結ぶ道を主要道として地縁的な繋がりが深かったのですが、それとは別の町道が整備され自動車が普及すると、次第に繋がりが薄れ川を渡る道も閉ざされていました。平成17年に大野新田から大柳地区の南側を走る広域農道へアクセスできる道が開通したことを契機に、両集落の交流の下地ができました。

柳津町より各区長に対しモデル事業の趣旨・内容について説明をしたところ、集落全体で話だけでも聞いてみようということになり、大野集落集会所で6月25日、町と県により説明会が開かれました。この中で、大野新田区長が草刈り作業の範囲の広さや、高齢化したメンバーにかかる労働負担の大きさなどの話がされると、それまで自分の地区だけで手一杯と話していた大野地区から「作業の時に大野新田に何人か回せないか。」という声があがり、協議の末、活動実施に向けて動き出すこととなり、7月8日協議会が設立されました。

### ■保全管理活動の概要

- ・平成20年7月20日(日) 大野地区21名、大野新田地区7名により、早朝5時から農道の草刈作業を実施。
- ・平成20年9月6日(土) 大野と大野新田の2地区を手分けして同時に共同活動を行う。大野地区から13名、大野新田地区から6名が参加。作業の内容は農道の草刈りと農道の敷砂利による簡易補修工事。砂利は、町道工事で発生したものをリサイクルしたもので前日までに運んでおき、軽トラック、トラクターを使い農道の凹凸を埋める作業を行った。

### ■活動に取り組んだ後の効果

今までシルバー人材の補助を頼んでも丸1日かかっていた草刈りが朝仕事で終了したことで、大野新田の高齢者から「本当にありがたい。」という言葉が聞かれました。農道についても今まで軽トラックがやっと通れる凸凹の道が、路肩も整備されて平らになり、車だけでなく足の弱くなった高齢者も安全に歩けるようになりました。また農地だけでなく、普段はひっそりとした大野新田に人の往来が増えたことで、村中が活気づいたように思えます。今後の予定は、今年度の反省を踏まえながら、来年度へのよりよい連携に向けて両地区の話し合いを深めることです。



**大柳の農地を守る連携協議会の発足**



**大野新田集落の風景**



**草刈り作業**



**農道整備作業**



**作業後の農道**